

秋田北鷹高等学校 中期ビジョン（5か年計画）

学校の現状

平成23年4月、北秋田4校（鷹巣農林高校、鷹巣高校、米内沢高校、合川高校）を統合して開校した総合制高等学校である。

設置学科・コース

普通科（平成28年度は3年生5クラス、1・2年生4クラス）

○**特別進学コース**（1クラス）

1年次からレベルの高い学習指導を行い、国公立大学等への進学及び高い学力を要する進路希望実現を目指す。

○**探求コース**（3クラス）

2年次より興味・関心や適性に応じて文系コース、理系コース、キャリアコース、スポーツコースに別れ、それぞれの進路希望実現を目指す。

農業科

○**生物資源科**（1クラス）

○**緑地環境科**（1クラスで、森林環境コース・環境土木コースからなる）

環境を大切にする農林業のスペシャリストの育成を目標に、高等教育機関（県立大学等）と連携し、大学・短大等への進学、技術系公務員・民間企業等への就職を目指す。

特色ある活動

◇全国レベルの活躍

特にスキー部とフェンシング部は、秋田県の高校強化拠点校に指定されている。

◇スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の指定（平成24年～）

研究テーマ「人と地球環境との共生並びに宇宙開発まで、ふるさと秋田に学ぶ」

◇国際交流に意欲的な生徒の育成

科学部のモデルロケット国際大会への出場、フランスのブレス地方における生物資源科の去勢鶏（ケイポン）の生産に関わる研修、台湾の国立龍潭（ロンタン）高級中学との学校間交流などに力を入れている。

学校を取り巻く将来の状況の予測

北秋田市唯一の高校であり、様々な進路希望を持つ生徒がこれまでより入学してくる。したがって地域の教育資源を活用し、地域や関係機関と連携した教育活動に取り組み、特色ある教育活動を展開することが、より一層求められる。

部活動では全国的に活躍するスキー部、フェンシング部をはじめとする各部の活躍があり、県内各地域から入学者を迎えることが期待される。

平成28年3月の北秋田地区の中学校卒業生は290名だが、5年後の平成33年3月の卒業予定者は240名へと減少し、その後は更なる減少が予想される。少子高齢化が加速する北秋田地区において今まで以上に地域を支え、地域に活力を与える役割が求められる。

目指す方向性や学校像

県北地区の核として、21世紀の県北に活力を与える学校

- ① 一人一人の可能性を引き出し、個性を伸ばすことができる学校
- ② 多様な学習活動を通して、一人一人の進路希望が実現できる学校
- ③ 地域社会及び国内外の発展に貢献しようとする人材を育成する学校
- ④ 自然環境を大切にし、自然との共生を目指す教育活動をすすめる学校

5年間を通しての具体的目標

① 一人一人の可能性と個性を伸ばす

○部活動加入率	90%
○全国大会レベル 出場部活動数	10

② 確かな学力を定着させ進路希望を実現する

○国公立大学進学者	25名
○公務員合格者 (内 技術系公務員)	25名 5名
○一人一資格取得率	95%

③ 地域社会との連携を深め、郷土の発展に貢献するとともに、国際性を育み、グローバル社会に対応できる人材を育成する

- 地域の清掃や各種ボランティア活動の推進
- 大綱引き大会への参加や市民講座・地域産業祭への協賛参加
- 高齢化社会での医療や福祉に携わる人材の育成
- 社会貢献の意識向上と国際的に活躍できる人材の育成

④ 環境や農業に関心を持ち、自然環境を大切にする

- クリーンアップ活動やエコスクール活動の推進
- 農業クラブの全国大会出場
- SSHとして県内の研究機関と連携した、秋田の自然を対象とした科学研究の推進

「5年間を通しての具体的目標」を達成するための方法、取組等

① 一人一人の可能性と個性を伸ばす

- ・「運動部・文化部の活動の充実」「魅力ある部活動」を推進する
- ・「頂点を目指した技能の習得」「目標達成の喜び」を指導・支援する
- ・「外部コーチ制」などの指導体制の充実を図る

② 確かな学力を定着させ進路希望を実現する

- ・「分かる授業・力の付く授業」を目指し、組織的な授業改善に取り組む
- ・「予習・復習」など基本的な学習習慣指導を継続する
- ・「インターンシップ」「進路別ガイダンス」「進路講演会」「大学見学会」「企業訪問」などの充実を図る
- ・「補習授業」「土曜学習」「公務員補習」「小論文指導」などの充実を図る
- ・「英語検定」「漢字検定」「簿記検定」「ワープロ検定」「日本農業技術検定」「林業機械安全管理講習」「家庭に関する各種検定」等の資格取得を推進する

③ 地域社会との連携を深め、郷土の発展に貢献するとともに、国際性を育み、グローバル社会に対応できる人材を育成する

- ・本校の教育活動を地域に発信し、地域の行事やボランティアに積極的に参加して地域理解を深め、自ら社会に貢献しようとする態度を育成する
- ・経験豊富な地域の人材や地域資源を活用して、特色ある教育活動を展開する
- ・高齢化が進む中、医療や福祉分野でのボランティアに積極的に参加する
- ・龍潭高級中学との交流事業等を通じて、生徒の国際観の育成に努める

④ 環境や農業に関心を持ち、自然環境を大切にする

- ・環境活動について生徒会を中心に活動を展開し、全校生徒の意識を向上させる
- ・県立大学等の県内の研究機関と連携した研究・研修活動を推進する
- ・SSHにおける課題研究等を通して生命を尊重し、自然環境保全の態度を育成する